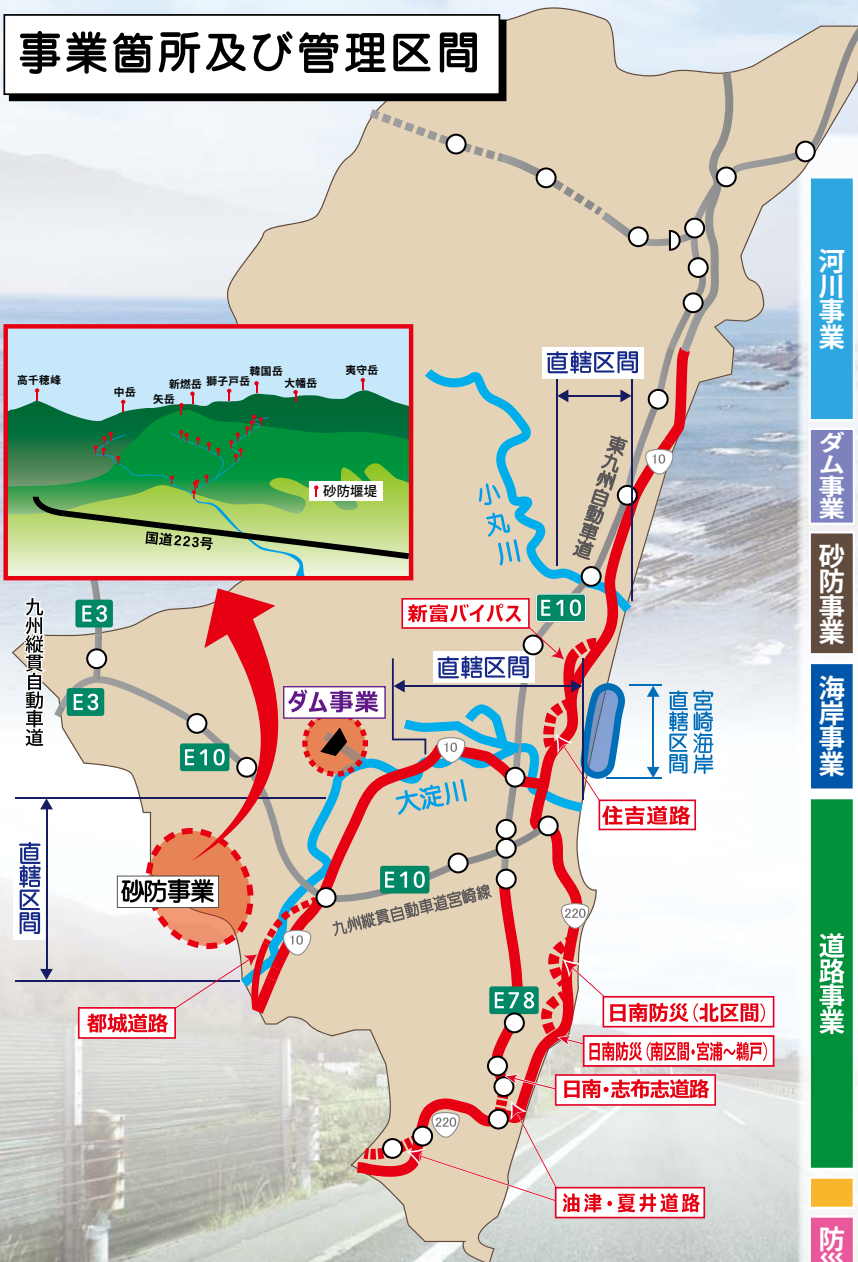


Contents

九州地方整備局では、令和2年7月豪雨等による被災地の復旧・復興に総力を挙げ、基幹インフラの整備等、引き続き着実に事業を推進します。また、多様な災害リスクに対し、安全・安心な社会の実現を目指すために、インフラの老朽化対策をはじめ「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に推進します。

宮崎河川国道事務所では、一級河川大淀川及び小丸川の整備や管理、岩瀬ダム再生事業、霧島火山砂防事業、宮崎海岸の保全、一般国道10号、220号及び東九州自動車道の整備や管理を通じて、安全・安心の確保と産業振興に欠かせない交通ネットワークの構築に取り組んでいます

事業箇所及び管理区間



目次

河川事業	河川	P3
	河川の取り組み	P4
	河川整備基本方針・河川整備計画	P6
	河川事業の概要	P7
	国民の安全・安心の確保	P8
	河川管理	P9
	総合水系環境整備事業(かわまちづくり)	P12
	地域との連携	P13
	洪水予報・警報の伝達、リアルタイムな情報提供	P14
ダム事業	ダム	P15
	岩瀬ダム再生事業の概要	P16
砂防事業	砂防	P17
	砂防事業の概要	P18
	新燃岳噴火への対応	P19
	令和5年度の工事予定箇所	P22
海岸事業	海岸	P23
	宮崎海岸保全の基本計画	P24
	宮崎海岸の侵食対策	P25
	埋設護岸の概要	P26
	侵食対策の2本の柱	P27
道路事業	道路	P28
	国道220号(東九州自動車道)日南・志布志道路 油津・夏井道路	P29
	国道10号都城道路	P30
	国道10号新富バイパス	P33
	国道10号住吉道路	P34
	国道220号日南防災(北区間)及び(南区間・宮浦～鶴戸)	P35
	交通安全対策	P36
	道の駅	P37
	無電柱化	P38
	道路の老朽化対策の本格実施	P39
	道路の維持管理・防災	P40
	地域との連携・道路協力団体制度	P41
	道路管理	P42
	自費承認工事・道路占用許可・特殊車両	P43
	持続的な経済成長の実現	P44
防災事業	防災	P46
	災害発生時の地方自治体等への支援	P47
	防災用設備	P49
	防災情報の提供	P50
	事業・事務所の沿革・組織等	P52